

平成 18 年 8 月 18 日

## 土砂災害警戒情報の共同発表開始について

広島県  
広島地方気象台

広島県には土石流やがけ崩れ等のおそれのある土砂災害危険箇所が約 32,000 箇所あり、過去幾度となく大きな土砂災害に見舞われています。

このような土砂災害による被害の軽減のため広島県と広島地方気象台は連携し、大雨によって土砂災害発生の危険度が高くなったときに、市町長が避難勧告等を出す際の判断や住民の自主避難の目安となるよう、本年 9 月 1 日から共同で土砂災害警戒情報を発表します（別紙 1）。

この情報は、広島地方気象台から広島県を通じて市町に伝達するとともに、報道機関等を通じて、また、広島県から県防災 Web や県防災情報メール通知サービスを通じて、県民への周知を図ります。

また、土砂災害警戒情報を補足する情報である土砂災害危険度情報（メッシュ情報）を、防災 Web で公開します（別紙 2）。

### 【参考】

これまでの土砂災害の発生に関する情報については、県が防災 Web を通じて雨量観測局ごとの土砂災害危険度情報（スネーク曲線）を市町や県民へ、また広島地方気象台が大雨警報やそれを解説する気象情報を防災機関へ提供するほか報道機関を通じて県民への周知を図ってきました。

今回の土砂災害警戒情報は、県土木部砂防室と広島地方気象台がそれぞれ有する情報を統合化し、共同で発表するものです。

なお、広島地方気象台は、この情報発表開始に合わせ、大雨警報の切り替え（重要変更）を発展的に解消し、今後、大雨による土砂災害への警戒の呼びかけは、「大雨警報」と「土砂災害警戒情報」によることとします。

### 【全国的な動き】

都道府県	運用開始年月日
鹿児島県	平成 17 年 9 月 1 日
沖縄県	平成 18 年 4 月 28 日
島根県	平成 18 年 6 月 1 日
広島県・山形県・大阪府・長崎県	平成 18 年 9 月 1 日

※その他の都道府県でも準備が整い次第、開始する予定です。

### 【問合せ先】

広島県土木部土木整備局砂防室（担当：岡崎<sup>おかざき</sup>） 電話：082(221)3764  
広島地方気象台防災業務課（担当：古市<sup>ふるいち</sup>） 電話：082(223)3953

#### 【土砂災害警戒情報・土砂災害危険度情報等閲覧方法】

- 広島県防災 Web <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/>  
（「広島県 HP」→「広島県防災 Web」→「天気・観測」→「土砂災害危険度」）
- 広島県防災情報メール通知サービス（PC、携帯電話） <http://www.bousai-mail.hiroshima-maple.ne.jp/>
- 気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>  
（「気象庁 HP」→「防災気象情報」→「土砂災害警戒情報」→「広島県」）
- 広島地方気象台ホームページ <http://www.osaka-jma.go.jp/hiroshima/>

別紙1. 土砂災害警戒情報発表文及び伝達経路図

## 広島県土砂災害警戒情報 第△号

平成△△年□月□日□時□分  
広島県 広島地方気象台 共同発表

**【警戒対象地域】**  
広島市\* 廿日市市\* 安芸太田町\*

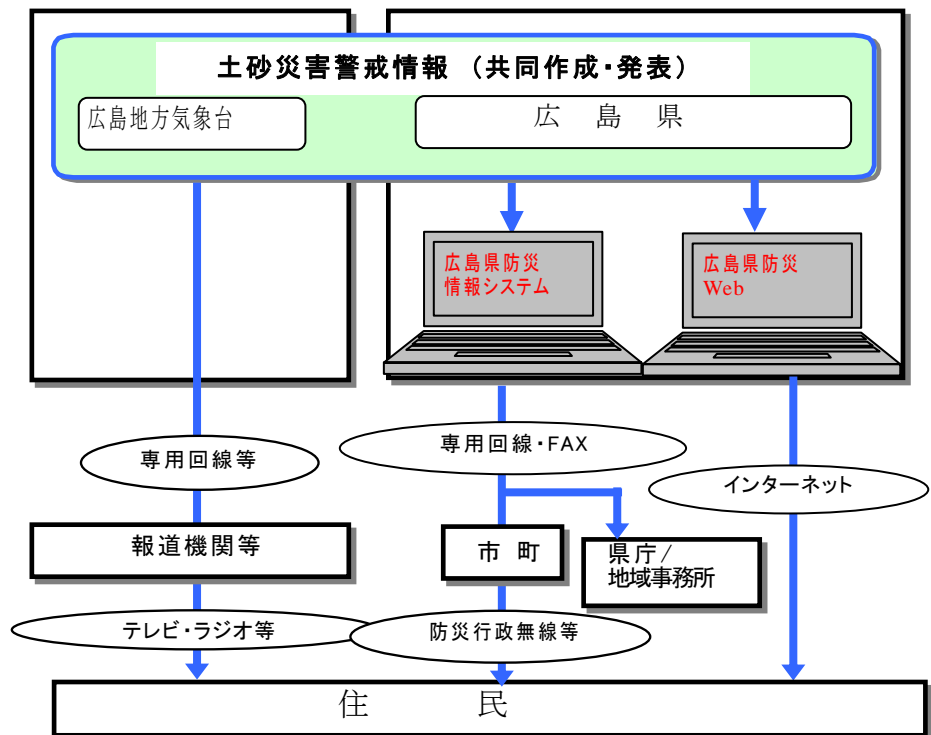
\*印は、新たに警戒対象となった市町村を示します。

**【警戒文】**  
今後2時間以内に、大雨による土砂災害の危険度が非常に高くなる見込みです。土砂災害危険箇所及びその周辺では警戒を強めて下さい。警戒対象市町での今後3時間以内の最大1時間雨量は多いところで60ミリです。



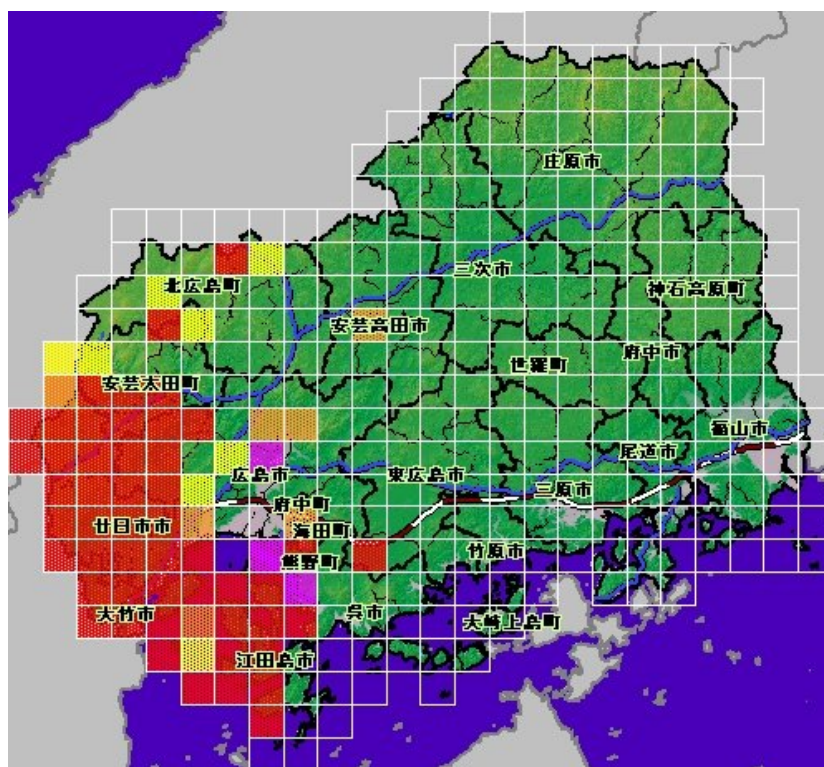
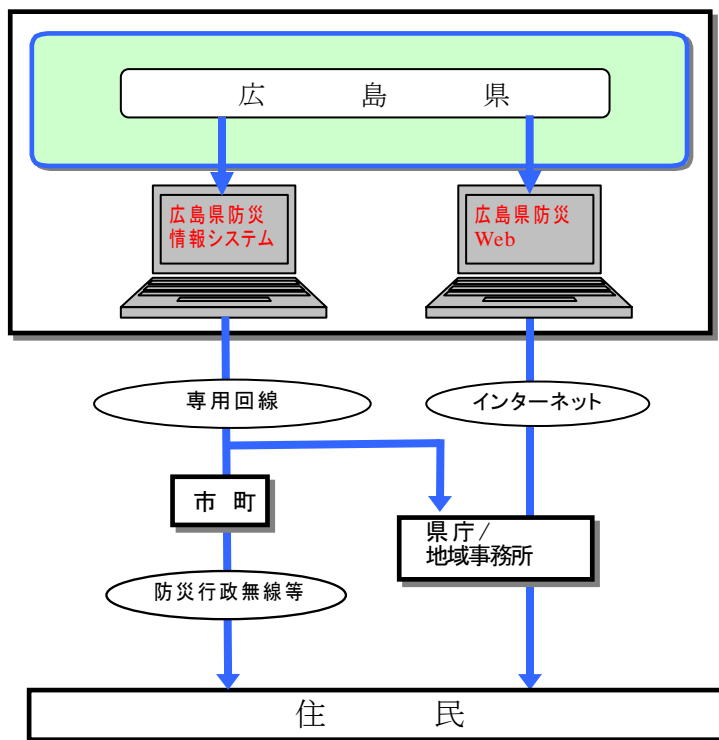
問い合わせ先  
082-221-3764 (広島県砂防室)  
082-223-3951 (広島地方気象台)

土砂災害警戒情報の伝達経路



別紙2. 土砂災害危険度情報の経路とイメージ図

土砂災害危険度情報の伝達経路



- 凡例
- 現況で基準値超過
  - 1時間以内に基準値超過を予想
  - 2時間以内に基準値超過を予想
  - 3時間以内に基準値超過を予想